

令和4年度「Kii-Plus 関西広域連合意見交換会支援プロジェクト」(二次募集) 公募要領

学生の政策形成力向上支援のために創設された「Kii-Plus 関西広域連合意見交換会支援プロジェクト」を次のとおり公募します。申請者は、公募要領に基づき、期限までに申請書類を提出してください。

また、申請する場合は本公募要領に加え、別添の「関西広域連合協議会大学生等との意見交換会募集要項」も目を通してください。

(1) 公募の趣旨

和歌山大学生による地域連携・社会貢献の取り組みや地域を元気にする活性化策を、関西広域連合の首長に政策提言することを目的に、かかる調査活動費を支援します。この支援を通じて、学生の社会実装力や政策形成力、コミュニケーション力、問題発見解決力等を養うことも目指しています。

※関西広域連合は関西の2府6県4市(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市)で構成する特別地方公共団体です。

(2) 応募資格

和歌山大学に所属する学生で、2~5人程度のグループ ※ゼミでの参加も可

(3) 公募期間

~~令和4年6月3日(金)~令和4年6月27日(月) 17:00まで [期限厳守]~~

令和4年6月29日(木)~令和4年7月7日(木) 17:00まで [期限厳守]

(4) 申請要件

① 関西広域連合が実施する「大学生等との意見交換会」にエントリーし、期限までに政策提案レポートを関西広域連合に提出すること【必須】。

※選考された場合は、「政策提案(プレゼン発表資料)」を作成して、意見交換会に出席すること

② 取り組みや政策形成に関するテーマは、【持続可能な関西経済の発展・成長に向けた施策】とする。詳細は、関西広域連合が指定するもの(下記)を参照にすること。

③ Kii-Plus 地域学生支援プロジェクトと同一の内容で同時に応募はできません。

④ 調査研究活動を支援する顧問やアドバイザーなどの指導教員がいること。指導教員が見つからない場合は、紀伊半島価値共創基幹価値共創オフィス(region@ml.wakayama-u.ac.jp)へご相談ください。

【持続可能な関西経済の発展・成長に向けた施策】

終息が見えない新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響や、急速な円安の進行、長期化も懸念されるロシアによるウクライナ侵攻など、不透明さを増す社会情勢が関西経済にも大きな影響を与えています。

一方、世界の国々の中にはウィズコロナに舵を切り、社会経済活動の正常化を図る国も出てきており、また、DXの推進によりビジネスモデルの変革や生産性向上も進んできています。

このような情勢を踏まえ、今後、持続可能な関西経済の発展・成長のために必要となる取組について、関西広域連合の施策に活かせる具体的な提案を募集します。なお、提案に当たっては、自治体の施策に直接反映可能な水準の提案であることが望ましい。また、提案検討の視点を参考として以下に示しますが、以下の視点に限らず自由な発想で提案してください。

【視点(例)】

- ・ウィズコロナ/アフターコロナにおける関西経済の活性化

- ・不安定な世界情勢においても着実に発展・成長する関西経済の構築
- ・広域的な発展・成長を促す地方創生の取組
- ・新たに企業、人を呼び込むイノベーションの創出・人材育成

(5) 申請にかかる全体スケジュール

スケジュール	大学関係	関西広域連合関係
申請書の提出期限	令和4年7月7日(木)	
関西広域連合へのエントリー		令和4年7月8日(金)
申請書の審査	7月中旬予定	
採択・不採択決定	7月下旬～8月上旬予定	
政策提案レポート提出〆切		9月20日(火)
発表チームを関西広域連合で選考		10月上旬ごろ
政策提案発表資料提出〆切(選考時)		11月24日(木)
意見交換会(和歌山市内で開催予定)		12月3日(土)

(6) 活動実施期間

採択した日から令和5年3月31日まで。

ただし、予算執行は予算配分した日から令和5年2月28日まで。

※関西広域連合へ提案した「政策提案レポート」が選考に漏れても、年度内まで活動は可能です。

(7) 予算配分額及び採択件数

予算配分額は、1件あたり最大200千円。採択件数は1～2件程度です。

※予算配分は、事業経費の必要性や予算額を考慮し増減します。

(8) 審査の方法

紀伊半島価値共創基幹事業運営委員会の構成員(以下審査会)により評価および審査を行います。

◆ 審査基準

申請書に基づき、審査員が以下の観点から評価と審査を行います。

- ① テーマ性
- ② 論理性
- ③ 課題分析
- ④ 実現可能性
- ⑤ 独自性

◆ 審査結果の取扱

- ① この評価結果を元に、審査会で活動の採否および予算を決定します。
- ② 申請者には、審査会の意見を付して採否の結果をメールでお知らせします。ただし、採否の結果について、不服申し立ては受け付けません。
- ③ 採択された活動については、実施計画を含め、テーマ・内容について本学ウェブ上で公開します。

(9) 成果報告

- ① 令和5年5月(予定)に成果を原則、公表します。
- ② 事業終了後、実施報告書(様式2-1)及び収支報告書(様式2-2)を令和5年4月末日までに提出してください。
- ③ 審査会は取り組みについて評価を行い、不正等が認められた場合は、予算配分額を返還していただくこともあります。

(10) 事業の中断・中止

原則として、採択された活動を中断・中止することはできません。

やむを得ない理由により活動を中断・中止する場合は、すみやかに理由書(様式任意)を作成し、紀伊半島価値共創基幹へ提出してください。

その場合、すでに執行済みの予算を含め、予算配分額を返還していただく場合があります。

(11) 問い合わせ・相談

紀伊半島価値共創基幹 価値共創オフィス region@ml.wakayama-u.ac.jp

(12) 申請書類及び申請方法

活動の申請者は、以下の書類を作成し、指導教員の承諾を得た上で、提出期限までに電子メールで提出してください。

① 申請書類

- ・令和4年度「Kii-Plus 関西広域連合意見交換会支援プロジェクト」申請調書(様式1-1)
- ・実施計画表(様式1-2)

② 提出先

- ・組織名(担当) 紀伊半島価値共創基幹 価値共創オフィス(永沼・後藤)
- ・連絡先 内線:7127
- ・メールアドレス region@ml.wakayama-u.ac.jp